



2026年度 BIKEN 谷口奨学生募集

わたしの研究が、
誰かの安心になる。

対象者

日本国内の大学院博士課程において微生物病等に関する研究を行う学生

人数

10名程度

形式

給付型（返済の義務はありません）
併給可

金額

月額8万円

期間

2026年4月から在籍する機関の
最短修業年限の終期まで

締切

2025年9月30日（火）

一般財団法人 阪大微生物病研究会

BIKEN谷口奨学金制度事務局

TEL：06-6877-4804

自動音声案内 4番 [平日9:00~17:40]

MAIL：ts2020@mail.biken.or.jp



一般財団法人
阪大微生物病研究会
初代理事長
谷口 隼二

ホームページにて
webエントリー受付中



BIKEN谷口奨学金制度

一般財団法人阪大微生物病研究会（BIKEN）の初代理事長谷口隼二博士の志に基づき、次代を担う若い研究者の成長、優秀な研究者の育成への寄与を目的とするBIKENの奨学金制度です。

一般財団法人阪大微生物病研究会(BIKEN)

“大学発ベンチャー” 91年のパイオニア

阪大微生物病研究会(以下、BIKEN財団)誕生のきっかけは、日本の感染症対策が発展途上にあった1930年代。当時、40歳の若き細菌学者、谷口腴二博士は「日本国民を感染症から守るためには、海外の西の門戸である大阪にも感染症に関する研究機関が必要だ」と考え、奔走しました。その熱い思いは人々を動かし、山口玄洞氏の篤志を基金に、1934年、BIKEN財団が財団法人(当時)として誕生。微生物病の基礎研究は研究所(現大阪大学微生物病研究所)が行い、その応用研究とワクチン等の製造・検査、供給をBIKEN財団が担うという“大学発ベンチャー”は、当時、画期的なものでした。



たにくち てんじ
谷口腴二博士

大阪医科大学(当時)
細菌血清学教授
BIKEN 財団の生みの親であり、
初代理事長



やまぐちげんどう
山口玄洞氏

当時関西を代表する
実業家・篤志家
谷口博士らの要請を受けて
BIKEN 財団設立のための
資金を寄附した

法人概要

設立 1934年6月6日
基本財産 5億5万円
職員数 992名(2025.4.1 現在)
(*製造子会社(株)BIKEN への出向者を含む)
事業所 ・財団本部(大阪府吹田市)
・観音寺研究所(香川県観音寺市)
・東京事務所(東京都港区)
総資産 2,137億円(2025.3.31 現在)
代表者 理事長 米田 悦啓
主な事業 ・微生物病に関する研究
・ワクチンを含む生物学的製剤の製造及び販売
・学術研究への助成
・臨床検査
U R L <https://www.biken.or.jp>



ひとりを守る みんなを守る
BIKEN